

総務委員会(8月2日～4日)

船橋市…申請書作成支援窓口(書かない窓口)の取り組みについて

浜松市…浜松科学館みらいーらについて
兵庫県…人と防災未来センターについて

船橋市では、市民が住民異動届などを記入することなく、職員が内容を聞き取りながらデータ入力する申請書作成支援窓口(書かない窓口)を導入しています。市民に優しく、職員の負担軽減にもつながる一方、入力に時間がかかり、繁忙期には対応できないなどの課題もありました。

浜松科学館みらいーらは、地元の産業・企業色が強く打ち出された展示が特徴的で、本市の子ども未来館構想の参考になるものでした。
人と防災未来センターでは、災害に対する備えや地域防災力の大切さを学びました。

(委員長 八杉光葉)



兵庫県

民生福祉委員会(7月27日～29日)

長崎市…包括ケアまちなかラウンジについて

鹿児島市…すこやか子育て交流館「りぼんかん」について
熊本市…このとりのゆりかごへの行政の関わりについて
母子生活支援施設「はばたきホーム」について

長崎市では、医療、介護、福祉の地域拠点においての認知症や終末医療などに関する先進的な取り組みが、関係者の方々の高い志によって支えられていることを学びました。

鹿児島市では、子育ての不安や負担に配慮する総合的な子育て支援の拠点施設を訪れる本市の子育て支援の充実に向けて大変参考になる話を聞くことができました。

熊本市では、匿名で赤ちゃんを預け入れることができる民間病院の施設「このとりのゆりかご」と行政の関わり、母子支援施設の取り組みについてのお話を聞くことができました。

(委員長 石口智志)



鹿児島市

常任委員会の 視察報告

文教経済委員会(8月1日～3日)

姫路市…ユークベニューHIMMERプランについて

豊田市…豊田市低炭素社会モデル地区「とよたエコフルタウン」について

小田原市…小田原城の歴史および文化財の保存、管理について

姫路市では、姫路城など価値がある特別な場所を企業等に利用開放し、市の魅力向上とMICEの推進に取り組みされており、実例や課題を詳しく聞くことができました。

豊田市は、2009年に環境モデル都市に選定され、「とよたエコフルタウン」を整備しました。実際に見て触れて学べる施設であり、水素で走るクルマの乗車体験をさせていただきました。

小田原市は、小田原城天守閣の耐震改修や展示リニューアルなど、歴史的資源を生かした観光のまちづくりに取り組みしていました。

(副委員長 小山友康)



豊田市

建設水道委員会(8月1日～3日)

大牟田市…空き家の有効活用と流通促進の取り組みについて

北九州市…上下水道事業の発展的広域化について

宗像市…空き家対策について

大牟田市、宗像市では、人口減少や超高齢社会における空き家対策の取り組みについて学びました。

大牟田市は、居住支援協議会を設立し空き家のランク付けや活用モデル事業を展開していました。宗像市は、相続財産管理制度を活用するとともに、「住まいむなかた」を設置して各種連携先につなげており、それぞれ大変参考になりました。

北九州市は、水道事業の広域化を進め、経営・管理の一体化や施設の共同化など多様な形態で他市町と連携しており、積極的な取り組みの必要性を感じました。

(委員長 能宗正洋)



宗像市

編集後記

市の会計年度は4月から始まるため、9月議会が折り返し地点に当たります。今年も、年度後半に向けての軌道修正や次年度の予算対応を求めると、一般質問や予算・決算特別委員会において例年どおり活発な議論が行われました。

新型コロナウイルス第7波の中で行われた一般質問では、関係者にも感染が及び、急きよ答弁者が交代するという場面もありましたが、臨場感をしっかりと伝えたいという気持ちで紙面づくりに臨みました。皆さまのご意見、ご感想をお待ちしています。

(石口智志)



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】 <https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】 giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp

※[QRコード]は(株)デンソーウェーブの登録商標です。

市議会はこちら

